

たわわ

TAWAWA

地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2005年1月28日

52号

「地域で生きる障害者を支える会」会報

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991



セイフティーネットの運動はじまる

障害者や支援を必要とする人達にやさしい町を

年が明けると、さすがに厳しい冷え込みの日がつづきます。ものは考えようですが、この身が引き締まるような朝があって、春への心構えにつながるのかなと思ってみたりしております。ただ、体調を崩しやすい障害者やケアをする人たちにとっては、風邪がととも心配される、真夏に勝るとも劣らない怖い季節であります。

* * *

さて、新年になるといよいよ今年度も残り四半期。ある意味で活動が活発化してきます。

活動ホーム連絡会などで取り掛かろうとしているセイフティーネット作りの動きも少しずつ具体化しはじめています。すでに大阪や神奈川県でも海老名市などで、知的障害者を対象にいろいろ工夫しながら活発な動きが展開されています。

私たちの活動する地域でも『障害を持った人たちや、支援を必要とする人たちが安心して暮せる地域にするためのネットワーク』を目指して、港北区社会福祉協議会を中心として運動にとりかかりました。活動ホームとの連携を密にして、より現実に即したネットワークができるよう、家族や地域の方たちにも、まずアンケートをとることから協力を求めていく方針です。

これまでも、障害があるために正しく理解してもらえず、留置所に閉じ込められているケースも数多く、病院に駆け込んででも診療を断られたケース、お店に並んだお菓子を勝手に開けてしまい、迷惑をかけてしまったり・・・ 数え切れないまちの中での不安な状況を、みんなの協力で解決していこうというものです。

警察や病院、駅やバスなどの交通機関、役所などの公的な施設、スーパーや、コンビニなど人のよく出入りする商業施設、障害者のための施設にもきちんとした対応をしてもらわなければなりません。実際の運動の取り掛かりは、5月ごろからになりそうですが。そして何よりも一般の市民の中に理解と、みんなを支えることで住みよい社会にしようという暖かい気持ちができなければ、これらのネットワークも生きてこないのだと思います。

支える会としても、ご一緒に考えて行きたいと思えます。

災害にそなえて



新吉田連合町内会会長 金子 正雄

異常に多発した台風の上陸による風水害、甚大な地震の被害等昨年は災害の多い年であったと思います。今年こそ良い年であるよう願っています。

もし私達の住む町に災害が起きた時を思うと災害に対する知識、備え、その対策の重要なことを痛感いたします。過去、鶴見川、早湊川の水害記録や現在の治水対策はどうなっているかを学んで、水害を起こさない環境づくりをみんなで考えなくてはならない時代が来たと思います。

地球の温暖化、異常気象による集中豪雨等個々には避けられないことですが、山林、公園等保水効果の高い土地の保全、自然保護もその一つと考えられます。

水害や地震発生時に何より大切なのは、人の和をもってお互いに頼りあえる関係を持つことです。日頃から近隣、地域が仲良くお付き合いすることこそ力強い備えになることでしょう。

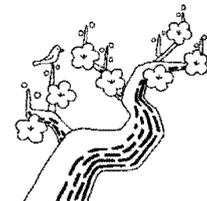
立春に向けて思うこと

赤瀬 福子

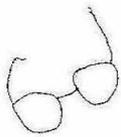
強い者は何をやってもよい、とでもいえるような出来事が、今年に入って立てつづけに報道されました。「自由」を振りかざして戦争を正当化する大統領の再任。放送前の政治介入を否としない公共放送の幹部たち。国連が難民と認めているのにも関わらず、トルコへ強制送還されたクルド難民など、この一週間だけみても強者の論理がまかり通っていたといえます。

多くの人はこれらに対して怒りを持ちつつも傍観しています。次の時代を担う子どもや若者たちは、そんな大人たちの空気を感じとりながら社会人となっていくのです。強い者が横行する世の中なのですから、弱い者に対する配慮の欠いた風潮が生じるのも無理からぬことなのかもしれません。

個人を尊ぶ、という基本的な理念がないがしろにされている今日、何が真実なのかを見定められるように、おかしいと思ったことは、できる範囲内で自分の意思を伝えられるようになりたいと思うのです。みんながだまっ



っ



めがねのこえ

この前テレビで 障害者が自立して 自分もこれから自立する仲間を助けていくという番組をみました。

私もグループホームに住むようになったのでいろいろ 思い出しながら見ていました。これまでたくさんの人に助けていただいたり 励ましていただいています。障害を持った人から教えていただいたり 力づけられることも多かったなとおもいます。

自立の訓練というと料理や買い物や 好きなものを作って食べたり どこか好きな所へ行こうかということが多いのですが、それも大切だとは思いますが、それでだけでよいのかなと ぎもんに思っています。

何でも自分でやるようにするのがよいとは思わないけれど、車イスやパソコンや電話やFAXを使うことなど 出来ないところを どう工夫したらよいか どう使えばいいかなどを教えたらいいと思います。できないところはたのむ事も大切だし 時間を上手に使うことも大切だとおもいます。

* * *

私は 障害者の生活の考え方や、車イスに乗ることなどは 大塚晴康さんに教えていただきました。池田まり子さんには何を教えていただくというのではないけれど たとえば 私が「話せないので電車に乗るのは怖い」と言ったときも「文字盤やトーキングエイドが使えるじゃないの」と励ましてくれました。

私が七沢リハビリテーションセンターの更生ホームに入所しているとき、いつも電話でやりとりして元気付けてくださった訓練会の小島福子先生は、もう亡くなってしまいましたが長い文や本が読めない私のために いつも録音テープなどを借りてきてくださいました。

今は 何かあると「大塚先生に話を聞いて欲しいな」とおもうときがあります。大塚さんは筋ジストロフィーで、私ははじめ絵を教えて頂いていましたが「友子は絵を習うより生活のことを練習したほうがいいよ。一緒に電動車イスに乗る練習をしよう」と言ってくださったのがわすれられません。それが 私の自立への第一歩でした。だから私の生活の師匠です。

いま 私は多くの人達に助けられたり 教えていただいたり 支えていただいて、とてもうれしいと思っています。そして障害をもった人は、また別の力があるなと思うのです。

大原友子

今月のよつばホーム

よつばホーム

2005年も始まりました。みなさんにとっても良い年になりますように。さて、よつばホーム・第2よつばホーム入居者の今年の運勢は？

☆福田次郎さん（おひつじ座）

「無理なダイエットやハードなスポーツで体調を崩してしまうかも。無茶をしなければ健康運は大吉。」

☆藤田博之さん（てんびん座）

「健康面は大吉。食欲もパワーアップするので食べ過ぎには注意。全体的に運気は◎。」

☆高畠勢津子さん（おうし座）

「健康運は上昇。全体的に前半の運気は上り調子。前半の頑張りで良い年に。」

☆花岡佐千江さん（しし座）

「あなた自身が太陽になったように脚光を浴びる年。しかし、良いことも悪いことも明らかになることを念頭に置き慎重に。」



第2よつば

☆阿部健市さん（しし座）

「恋愛・結婚のチャンス！モテモテムードに浮かれてないで、しっかり良い相手を選んで獲得しましょう。」

☆山田宏さん（みずがめ座）

「密度の高い年に。思いがけない突発的な事柄にも出会うでしょう。見方を変えればエキサイティングな1年のはず。」

☆大原友子さん（いて座）

「堅実なる活躍期。行動力も例年より増しています。対人関係の心のリーダーは常にONに。」

☆富岡章子さん（さそり座）

「比較のおだやかな年になりそう。楽しみごとにも多く出会えます。出逢いに恵まれ楽しい日々も巡ります。」

今年もよつばホーム・第2よつばホームをよろしくお祈りします。